

平成 23 年度 第 1 回浦安市環境審議会 会議要旨

1. 開催日時 平成 23 年 8 月 3 日（水）午前 10 時～

2. 開催場所 浦安市役所 健康センター 1 階 第 1 会議室

3. 出席者

（委員）

柳憲一郎、奥真美、畑中範子、古賀典道、上野菊良、窪田智恵子、
樂々道夫、山口定代、吉原幸守、伊藤努、加藤里行、小林章宏、
高木行雄

（事務局）

都市環境部長 長峰敏幸、都市環境部次長 永井一彦、
環境保全課長 宇田川道高、同課課長補佐 金子和男、
同課環境計画係長 平林俊明、
同課羽田空港騒音問題対策室長 長島忠、
同課環境計画係 村瀬さやか、千葉百恵子、
同課環境推進係 圖司淳

4. 内 容

- (1) 委嘱状交付
- (2) 市長挨拶
- (3) 浦安市の環境について
平成 22 年度及び平成 23 年度の取り組み
- (4) その他

5. 配付資料

- (1) 平成 22 年度の取り組み
 - ・ 深夜早朝時間帯の離陸ルートの変更
 - ・ 地球温暖化対策
- (2) 浦安市節電対策基本方針
- (3) 市内の大气放射線量
- (4) 浦安市環境基本計画

6. 会議経過

- 委嘱状交付
- 浦安市の環境について
 - ・ 説明

平成 22 年度及び平成 23 年度の取り組みについて事務局より説明を行った。

○その他

・説明

浦安市節電対策基本方針と放射線問題に係る市の対応についての説明を行った。

・質疑

(会 長)

ただいま事務局から説明のあった「浦安市の環境」と「その他」について、質問や意見はあるか。

(委 員)

放射線問題について、いくつかお聞きしたい。

- ・ 方向により数値が変わると聞くが、そのような影響等を考えて測定しているのか。
- ・ 雨の場合は、測定をするのか。
- ・ 測定器がいろいろと出回っているが、使用している測定器に決めた理由と値段はいくらなのか。
- ・ 一般市民に測定器の貸し出しはするのか。
- ・ 保育園の砂場等での測定をしたことがあるか。

(事務局)

- ・ 測定においては、測定場所の中心で行なっています。数値については、それぞれの高さで 1 分毎に計 3 回測定した数値の平均を最終的な測定結果としています。
- ・ 雨の場合は、測定器が濡れることで間違った数値が出る可能性があることから、測定はしておりません。
- ・ 現在使用している測定器は、市消防で所有している測定器を借りて測定しております。なお、8 月下旬にシンチレーション式サーベイメータの納品を予定しており、今後はそれを用いての測定を考えています。
- ・ 一般市民に測定器の貸し出しは、考えておりません。
- ・ 保育園の砂場等においては、測定場所の中心で計測していることから、測定はしておりません。

(委 員)

放射線の測定については、その地点での放射性物質が放射しているかを調べることであって、大気中の濃度ではない。また、使用している測定器の測定誤差がどの程度あるか等、明確にしておいたほうがよい。

(委 員)

市消防から測定器を借りたとあるが、原発事故前に測定していたのか。

(会 長)

原発事故前は、どこの自治体も測定はしていなかった。

(委 員)

市消防では、目的があって測定器を所持しているのではないのか。

(事務局)

事故が起きた際に対応できるように備えていたもので、原発事故前の測定はしておりません。事故前は、千葉県が市原市で測定したデータがあります。

(会 長)

市民は放射線問題に関心が強いことから、広報紙や市ホームページで掲載をするときには、基準を述べるだけでなく、十分な解説等を示さないと不安を覚えてしまう。市として注意が必要である。

(委 員)

航空機騒音について、離陸時に市上空を通過しているのではないのか。特に雲が多い時は音が反響しているが、今まで計測していたのか。

(事務局)

市には、離陸機が浦安市の近くをまわって飛んでいることによる苦情が寄せられています。騒音レベルは変わっていませんが、便数に関しては1.5倍程度増えている状況であります。

時間帯・数が増えていることについては、現在検証中であり、これから協議していかなければならない課題が残されている状況であります。

(会 長)

継続的に科学的な知見を常に示して相手と対応することが重要であり、今までも検証してきたのだから、その努力は怠らずに頑張っていたきたい。

(委 員)

地球温暖化実行対策計画で6パーセント削減とあるが、今回の原子力の問題で火力の割合が広がってくるため、おそらくCO₂の原単位が変わってくることから、目標を今までと変えていかなければいけないのではないのか。

(会 長)

市の計画においても、見直しをしてほしいというご意見である。

(委 員)

市の人口と世帯数について、前月と比べ減少している。放射線量を測定しているのだから、浦安市は安心安全というアピールをすることを検討してほしい。

(会 長)

安心安全かどうかの確認がとれない状況にあるため、簡単に安心安全というアピールが出来ないところが難しい点である。

今後は、市民の意識を大きく変えて、個人でリスク管理をしていかな

ければならなくなっている。環境審議会では、市民の意識をどうやって啓発していくのか等、皆さんのご意見を反映していきたいと思っているので、こういう場で積極的にご発言いただければ幸いである。

(委員)

自動車騒音と振動について、液状化により前年度とのデータ比較が単純にはできないと思う。そのため、前年度とは条件が異なることの記述をしてほしい。また、道路整備等で測定が出来るのであれば、測定してほしい。

(会長)

以上で質疑を終了する。

次回の日程等について事務局より説明をお願いしたい。

(事務局)

次回の会議開催予定は10月上旬を予定していますので、日程が決まり次第ご連絡します。

以上で、本日の環境審議会を終了します。

○閉 会